

# 峠の向こうは春

長岡京市立長岡第三中学校  
NO.17

## 令和6年度京都府公立高校入学者選抜日程について

公立高校の募集定員の発表と同時に、公立高校の選抜日程も発表されました。来年1月～3月の受験日程が、ほぼ明らかになりました。また、私立高校の募集要項についても、ホームページで公開されています。その上で、受験日程は、自分の進路希望（特に第2希望以下）を決める上で重要な情報なので、しっかり理解してください。また、保護者の皆様で他府県御出身のみなさんにつきましても、日程をイメージしていただければありがたいです。今後、この進路通信の紙面で、京都の高校入試について、公立・私立とも説明していきますので、是非お読みください。また、御質問等ございましたら、遠慮なくおっしゃってください。

### 令和6年（2024年）1月～3月の受検（受験）に関わる日程

1/1月		2/1木	滋賀私立入試	3/1金	
2 火		2 金	公立前期選拔出願	2 土	
3 水		3 土	音楽科学力検査	3 日	
4 木		4 日	音楽科学力検査	4 月	
5 金		5 月	滋賀私立高校合格発表	5 火	
6 土		6 火	奈良私立入試	6 水	
7 日		7 水		7 木	公立中期選抜
8 祝		8 木	奈良私立高校合格発表	8 金	
9 火	始業式	9 金		9 土	
10 水	奈良私立高校出願開始	10 土	京阪神私立高校入試	10 日	
11 木		11 日	↓	11 月	
12 金	滋賀私立高校出願開始	12 祝	↓	12 火	
13 土		13 火	京阪神私立高校合格発表	13 水	
14 日		14 水	↓	14 木	
15 月	京阪神私立高校出願開始	15 木	公立前期選抜	15 金	卒業式
16 火		16 金	公立前期選抜	16 土	
17 水		17 土		17 日	
18 木		18 日		18 月	公立中期選抜合格発表
19 金		19 月		19 火	公立後期選拔出願
20 土		20 火		20 祝	
21 日		21 水	学年末テスト	21 木	
22 月		22 木	公立前期選抜合格発表 ↓	22 金	修了式
23 火		23 祝		23 土	
24 水	音楽科出願	24 土		24 日	
25 木		25 日		25 月	公立後期選抜
26 金		26 月	↓	26 火	公立通信制受付(~28日)
27 土		27 火		27 水	公立後期選抜合格発表
28 日		28 水		28 木	
29 月		29 木	公立中期選拔出願	29 金	
30 火				30 土	
31 水				31 日	

## 高等学校の情報を集め、進路先をしばっていきましょう 第2回進路希望調査の提出を受けて

第2回進路希望調査の提出、ありがとうございます。卒業後の進路先について、徐々に具体的になっているようです。そして、それをさらに具体的にするために、学校説明会に参加して、自分の目と耳で確かめられることをお勧めします。また長岡第三中学校のホームページを開くと、以下のような内容を見ることができます。

（長岡第三中学校ホームページ→お知らせ→進路情報）

公立高校はもちろん、京都府内に所在する私立高校についても情報が得られます。3年生のみなさん、お家の方々はもちろんのこと、他府県御出身のお家の方は、是非御覧ください。

### ○京都府立高校スクールナビ

府立高校探しのためにとっても有効です。各高等学校の紹介を動画によって視聴することができます。

### ○京都市立高校最新情報サイト

公立高校には、京都府立と政令指定都市である京都市立高校があります。ここをクリックすると、京都市立高校の最新情報が掲載されています。

### ○京都府私立中学高校連合会ホームページ

ここでは、入試情報や、学校毎に最新の情報が得られます。

### ○京都府の修学支援制度

就学援助制度に関わる情報です。

私立高校進学の際に収入によって援助が受けられます。詳しい情報はここを御覧ください。

## 受験の機会について

左の日程を見ると、例えば、京阪神の私立高校入学試験日と、滋賀県の私立高校の入学試験日が違うことがわかります。このため、私立高校を滋賀県→京都府と連続2回受験することも可能です。さらに言えば、京阪神の私立高校では2月10日と2月12日など日程をずらして2回入学試験を実施する高校もあるので、連続3校の受験もできなくはありません。前期選抜も考えると連続4校受験が可能です。さらに奈良県の私立入試も受験可能ですので、最大5校受験が物理的には可能です。

とは言うものの、受験するためには、「準備」が必要です。少なくとも受験校の過去数年間の入試問題には取り組みたいし、その高校の出題傾向を分析して対策（学習）をしておきたいものです。

さらに受験をすると緊張と集中でクタクタになります。

だから日程上は何校も私立高校の受験が可能に見えるように見えますが、実際にやってみると、とてつもなく苦しいことになります。もし京都の私立高校や前期選抜が第1希望なのであれば、ターゲットを絞り込んだ準備が十分でなく、体と心がクタクタになった状態で本命の受験日を迎えることも考えられます。それで実力を発揮できるでしょうか？

また、受験には合否が出ます。合格を勝ち取れば気持ちよく次の受験に向かえますが、もし不合格になれば精神的なダメージを受けることもあります。

なお、滋賀県→奈良県→京都府と3校連続受験をする場合でも、**専願受験できるのは1校だけです。受験日が違っても、「同時に2校以上を専願で出願出来ない」が専願の条件です。**

ただし、公立高校の前期選抜に限り、「第1希望校に合格した場合は、前期選抜の出願を辞退する。」という確認と、あらかじめ辞退に必要な「辞退届」を提出していただく事を条件として、出願手続きを行います。（詳しいことは前期選抜の説明で行います。）

（私立高校の受験料は、現在2万円（+手数料）が最も多いです。4校受験すれば、8万円以上の費用が必要です。）

詳しくは、今後の進路通信や進路説明会でお話させていただきますので、よろしくお願ひ致します。